

京北の正月の風物詩【納豆もち】。京北・美山の風習と思い込んでいたのですが、南丹市の日吉町や左京区広河原，北区小野郷・中川にも納豆もちの習慣があるようです。味付けや形も京北とは異なるところがあるようで、他地域の納豆もちを食べてみたいという欲求が出てまいりました。私は祖母が作ってくれた黒砂糖の納豆もちしか知らなかったのですが、今年は塩味を食べさせていただく機会に恵まれました。何味でもやっぱり納豆もちは美味しい！

納豆もちの子守唄???

崇仁新町 出張！道の駅ウッディー京北

事の発端は出張所に掛かってきた1本の電話問い合わせでした。

＊「京北には納豆もちに関する子守唄があるとの記述がありました。京北域内にこの子守唄の事をご存知の方はおられませんでしょうか？」というもの。

はてさて、どんな子守唄なんやろ？と思い、記述のある本を図書館で借りてきました。唄は以下の通り。

♪お前かわいさに 二年もいたが にくて 居られようか半年も ねんねんさせよ 今日二十五日 明日は お前さんの誕生日 誕生日には 餅してくばる 餅は何餅 納豆餅 ねんね ねんねと ねる子は可愛い……♪

出張所内のメンバーで思いつく限りの方へお問い合わせをさせて頂きましたが、誰もが「知らんわ〜」と。結局のところ、手がかりすら得られずでした。もし、この子守唄をご存知の方がおられましたら情報提供をお願いいたします！

趣味のお話



私の数少ない、屋内で楽しめる趣味。それは【ダーツ】。簡単に申し上げますと、「身体を使うチェスや将棋」とでも言いましょうか。凄く頭を使うスポーツです。

気づけばプレー歴も12年になりました。やってみたいという方はお気軽にお声掛けください。現在京北で4人で遊んでいます（少ないですが……）。

2月1日より、京都駅東部エリア（第一旭・新福菜館の道向かい）に約2年半の期間限定にて展開される商業施設【崇仁新町】（簡単に言いますとコンテナを利用した【屋台村】です）。このエリアの賑わい創出を目指しておられます。京北と一体何の関係が？と思われれるかと思いますが、実はこの施設に利用されている「木材」の多くは【京北産】なんですよ。



去る12月22日、この崇仁新町のプレオープンイベントが開催されました。この日は新聞社やテレビ局（NHK）の密着取材があり、記事や放送を目にされた方も多かろうと思います。京北からは【道の駅ウッディー京北】の野菜販売が行われ、私たちも少し売り子のお手伝いをさせて頂きました（12月22～24日）。この近辺はスーパーが遠く、かつお年を召した方が多く住まわれているようで朝からご近所の奥様方が立ち寄ってお買い物をして下さいました。「へえ〜、京北かいな？遠いところからきてくれてはるねんなあ〜」「スーパーが遠いから、うれしいわ。また来てくれはるの？」「スーパーに売ってる野菜とちごて、瑞々しいな。しかも安いし」等嬉しい反応が。聞けば既に何度も足を運んで下さった方もおられるようです。2月のオープン以降も出張野菜販売が行われますので、京都市街にお住まいの方や観光でお越しになった方にも足を運んで頂ければと思います。